

濁水かわら版

第109号 2021年5月5日

ポケ防止を兼ねて 中安 宏規

スペイン風邪から100年

15

すだれ
簾の後ろに座る人が頼いで

マッチポンプ政府 が 山火事をあおる

【…】はサムス氏の引用文(内容を概略した部分があります)

牛乳の生産量の統計を4頁に掲載しました

図A ステージ	警戒レベル=政府のステージ
S1	感染者の散発的発生
S2	感染者の漸増
S3	感染者の急増 ①最大確保病床の占有率が 20%以上 。または確保病床率が 25%以上 。②10万人当り療養者 15人以上 。③PCR陽性率 10% 。④10万人あたり新規感染者 1週間15人以上 。⑤直近1週間が 先週1週間より多い 。⑥感染経路 不明割合50% 。
S4	爆発的な感染拡大 ①最大確保病床の占有率が 50%以上 。②10万人当り療養者 2人以上 。③ステージ ③と同じ 。④10万人あたり新規感染者 1週間25人以上 。⑤⑥はステージ ③と同じ
注	北海道は政府のステージ2を2分割し①は3密などの医療体制の蓄積 ②は集団感染などでの一般医療体制への対応としている。

Prolog 図Aは、新型コロナ対策の原点に戻り、政府が決めた警戒レベル=ステージSの内容です。
S1は、地域の中でポツポツと感染者が見られる程度でしょうか。S2はその感染者が増えて来たなどという感じで、注意喚起の対策を講じれば、抑えられる状態…。素人の考ですが、S3の「感染者の急増」やS4の「爆発的な感染拡大」は危機感のある言葉です。その説明内容は専門家が議論して合意したと思われる数字で満ちています。私のような者には判ったようで判らない数字でもあります。

図Bは、10都道府県が政府に対し行った蔓延防止要望の一覧です。第1号は3月31日に手を挙げた大阪府。4月1日の朝刊で知りました。それを10都道府県が追従しました。読むとS4の条件をいくつか持っている都市をS3相当の感染に戻すため、その効果に疑問を抱きました。

図B DATE	蔓延防止 10都府県に拡大
適用日 21/4/05	大阪府内全域が対象。 5/5まで ★対象施設は飲食店(居酒屋を含む)、喫茶店等(宅配・テイクアウトを除く)・遊興施設はバー・カラオケボックス等、府内共通だが、大阪市内は別に大型施設が対象になっている。
	宮城県:仙台市 同上
	兵庫県:神戸・西宮・尼崎・芦屋市 同上
4/12	東京都:23区・武蔵野・立川・八王子・町田・調布・府中市 5/12まで
	京都府:京都市 5/5まで
	沖縄県:那覇・嬉野・浦添・名護など9市 同上
4/20	埼玉県:さいたま・川口市 5/11まで
	千葉県:市川・船橋・松戸・柏・浦安・追加千葉・習志野・流山・八千代・安孫子・鎌ヶ谷 5/11まで
	神奈川県:横浜・川崎・相模原・追加:鎌倉・厚木・大和・海老名・座間・綾瀬 5/11まで
	愛知県:名古屋市
4/22	兵庫県追加:伊丹・宝塚・川西・三田・明石・猪名川町 5/05まで
4/28	埼玉県追加:川越・所沢・草加・越谷・蕨・戸田・朝霞・志木・和光・新座・富士見・ふじみ野・三芳町 5/11まで

14版 2021年(令和3年)4月20日(火) 殺南

まん延防止期待せず70%

ワクチン接種「遅い」75%

本社世論調査

毎日新聞(延命調査)について「期待ない」と答えた人は70%で、期待する人は30%にとり、感染数は増加傾向にあると見られる。また、ワクチン接種の遅さは75%の人が「遅い」と感じている。また、効果は疑問する人が多いとされた。この調査は毎日新聞(延命調査)の世論調査の結果である。

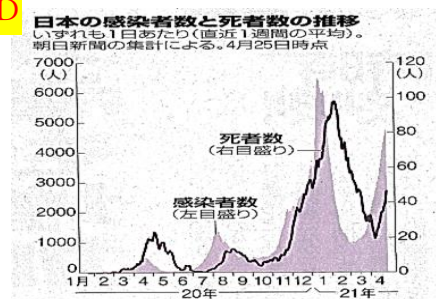
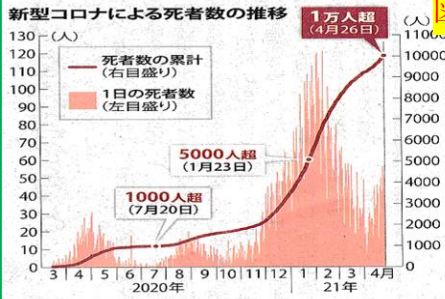
4県に「まん延防止」
きょう適用 愛媛は週内要請

愛媛県の中村知事は、市内を対地域とするまん延防止措置の適用に向けた、まん延防止措置の適用を政府に要請することを伝えた。市は週内にまん延防止措置の適用を政府に要請する方針を固め、請求するよう求めた。府は19日、対地域は松山市を想定し、まん延防止措置の適用を政府に要請することを伝えた。府は19日、まん延防止措置の適用を政府に要請することを伝えた。府は19日、まん延防止措置の適用を政府に要請することを伝えた。

図Cは大阪府の吉村知事が緊急事態宣言を政府に要請することを伝えた4月20日、毎日新聞の朝刊に掲載された同社の世論調査の結果です。私が考えていた以上に世論は、マッチポンプ(次頁参照)を見抜いているようです。蔓延防止は大阪府の43市町村、東京23区を含め10都府県の計120区市町村に及ぶ状況でした。4月は卯月というより、まるで蔓延月でした。

4月26日コロナ死者 10,000人突破

サムス氏の慧眼を聞こう



図D 左は4/27日の毎日新聞朝刊、右は朝日新聞の朝刊。いずれもコロナ死者の1万人の推移ですが毎日累積グラフ。朝日

感染者の増減の波を追う曲線。感染に堪えてきた人が力尽きた状況で、夏に向けスペイン風邪でも見られた傾向です。

① 今回も日本の状況に詳しいサムス氏に登場願ひ、日本のコロナ禍の現状を慧眼ある意見を聞く事にしました。彼がワシントンで自腹を切って専門誌に広告をだすなどし、日本で働く人材を150人近く集めたことは108号に掲載しました。しかし、まだ紹介していない話があります。GHQの全部隊がフィリピンから日本に揃ったのは1946年1月。その1か月前、軍医副総監一行が来日。副総監と何度か話しあい、サムス氏が、極東軍衛生部隊長を兼務する事になりました。彼の話は…

【軍医副総監は、極東軍衛生部隊と日本での公衆衛生福祉局長の2つの帽子をかぶる榮譽を与えてくれた。私は准将に昇進するはずであった。しかし、2つのプログラムを同等に作ることは至難で、打ちひしがれた日本人のための保健福祉プログラム作成に時間割くことが大切と考えた。一行が帰国するとマッカーサー元帥から軍医副総監の報告について意見を聞かれた。私が日本の仕事に専念したい考えを述べると、元帥は私の見解を受け入れてくれた。罰として私の准将への

マッチポンプ(名)(英語 match + 勢 pump)自分で問題やもめことを起こしておいてから収拾を持ちかけ、何らかの報酬を受け取るうとする。また、その人。マッチで火を付けてポンプで消火するという二役を一人でこなす意。(笑) 岡倉 隆之

小学館「日本国語大辞典」

手元の広辞苑2・3版に見当たらない英語とオランダ語の合成語です

日本コロナ NEWS をアップしました

DATE	NEWS (4ページまで続きます)
20/1/15	武漢から帰国の男性 初の感染者
同日	①官邸に情報連絡センター設置
1/20	安倍首相施政方針演説。五輪・パラ大会成功を力説
1/29	武漢からの帰国者の第1便羽田に到着。2/13日まで計6便で829人が帰国。感染者14人
1/30	②政府、新型コロナウイルス感染症対策本部設置 安倍首相を本部長に全閣僚で構成
2/02	クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス横浜に入港
2/05	乗客10人の感染判明。14日間の検疫開始
2/14	③政府、新型ウイルス感染症対策専門家会議設置
2/19	クルーズ船の乗客解放、3日間で970人が帰宅
2/25	④厚労省、直属のクラスター対策班設置
2/26	安倍首相が大規模イベントの2週間自粛を要請
2/27	安倍首相は、全国の小中高支援学校に春休みまで休校するよう要請
3/13	改正新型インフルエンザ等対策特別措置法成立。緊急事態宣言発令が可能になる。
3/24	安倍首相と国際オリンピック委員会 (IOC) のバッハ会長が電話協議。夏のオリンピック・パラ大会の1年程度の延期で合意した。
3/26	⑤新型インフルエンザ等対策有識者会議メンバー決まる。
4/01	首相「アベノマスク」を全国民に配布表明
4/03	世界の感染者100万人超える
4/05	10 都道府県で医療従事者が少なくとも153人の感染判明(毎日新聞調査)
4/07	政府、7都府県に緊急事態宣言を発令 ①対象は東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・兵庫・福岡。②期間は5月6日まで。③解除、延長は一定期間経過後、専門家の評価をもとに判断。④都市封鎖は行わず、経済社会機能は可能な限り維持。⑤国民の行動を変え、人と人の接触機会の7~8割削減を目指す

昇進が3年遅れたが、現在振り返っても私の判断は正しかったと思う】

★日本人と日本文化を探求した彼は、「二兎を追う者は一兎をも得ず」という日本の故事を、はからずも実行したのだ。75年前、現日本政府がなし得ないワクチン製造を、荒廃した日本各地で、日々軍用食を食べながら指導 実行し、当時猛威をふるった感染症の制圧に貢献したのである。

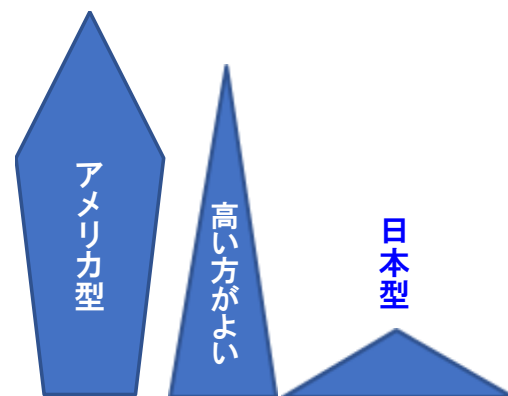
②サムス氏は、全国の保健福祉を語る前に寄り道して当時の日本の仕組みを若干説明しようと次のように記している。 次ページへ

昨年4月 緊急事態宣言を全国発令

ピラミッドが示す国の社会構造

4/15	世界の感染者 200 万人超える
4/16	政府、緊急事態宣言を全国に拡大。期間は5月6日まで。対象は①4月7日発令7都府県+②感染拡大の6道府県(北海道・茨城・石川・岐阜・愛知ス・京都)。③上記以外の34県。 ★首相は、公明党の強い要請で「国民の協力を頂くため、国民1人10万円給付」を表明した。予算案を組み替える異例の措置である
4/17	安倍首相、変節を謝罪 収入が大幅に減少した世帯に30万円を給付する方針から、1人当たり10万円給付に変更した事は「私自身の責任であり、心からおおわび申し上げる」と陳謝。総費用は6兆円から14兆円を上回る見通しと述べた。
5/04	政府、緊急事態宣言を5月4日まで延長。
5/08	政府、PCR 検査の目安である「体温 7.5° 以上が4日継続」を削除する
5/14	緊急事態宣言の一部解除パートI 対象は、4月16日全国に拡大した①②のうち福岡・茨城・石川・岐阜・愛知の5県と③の34県の計39県
5/21	緊急事態宣言の一部解除パートII 対象は大阪・京都・兵庫の近畿3府県解除。
5/22	東京都が休業要請の段階的緩和の道筋を示すロードマップ(行程表)を公表
5/25	緊急事態宣言の全面解除。 対象はパートI & IIの解除で残っていた東京・北海道・神奈川・埼玉・千葉の5都道県。
6/24	政府、2月14日設置の③専門家会議を廃止。 ⑥新型コロナウイルス感染症対策文科会を設置
7/22	政府、8月実施予定の Go To トラベル事業実施を表明。世論の批判上がるも押し切る
8/28	安倍首相、突然の退任表明 コロナ対策で1月26日～6月20日まで147日間休まず働き、8月になり持病が再発したと説明。第1次政権に続き2回目の突然退任。
9/16	菅政権がスタート。
12/14	政府分科会の Go To トラベル事業停止を再三無視した政府は11月以降、感染者が増え続け、12月28日から21年1月11日まで一時停止」を発表。その14日夜、首相は自民党二階幹事長の呼びかけで、銀座のステーキ店で開かれたの各界の名士を加えた7人(首相加え8人)の会食会に参加。国民に4人以下の会食を求めており、批判をあびた。
21/1/01	元旦の新聞は、大晦日の新規感染者が東京で1337人と初の1000人台、全国も4500人を超える過去最多を伝えた。
1/07	政府、東京・神奈川・千葉・埼玉4都県に緊急事態宣言を出す。2月2日まで

【日本人は画一的な支配になれているから、我々は独裁的に支配すべきだとか、単に日本再建の仕事に関わればよいなど、種々の意見があった。これらの人は、できるだけ地方分権化、あるいは、ある程度の専制的形態を残さざるを得ないと考える傾向があった。さらにアメリカの政治形態を世界中に広めべきという考えを持っている人たちもいた。私の知る限り、それは五国くらいしかないのが実情だった。政治学では、一国の社会構造はピラミッド型しており、それを見ればその国の社会構造が判るとされている。アメリカは、ピラミッドの高さが高く、底辺が狭く、中間がふくらんでいる。それは中間層が多いため我々は、自ら財政に参加でき警察、学校、福祉団体、医療団体および施設などの自治体活動をコントロールできる。アメリカの政治形態は、高度に分



権化されており、連邦政府の権限はわずかである。ほとんどの権限が、州にある。膨大な立法が、州または地方レベルでなされている。しかし最近、憲法には衛生福祉のテクニカルな事柄について、なら規定がないため、連邦政府がこの分野の仕事をおこなっていることは事実である】。

アメリカの良さを強調したサムス氏は、形態の違いの国の代表として、日本の考察を述べている。

③ 【日本のような高さが低く、底辺が広いピラミッド型の国はトップクラスの人々はいるが、中流階級政治を強制することは、初めから失敗する運命にあった。その第1は、地域住民が自治体行政を運営する費用を負担する能力がない。このような国では、税のほとんどを負担しているごく少数の人の手中に握られえている。 →次頁へ

G week 2年連続緊急事態の無策 ^{すだれ} 簾の後ろに座っている方

1/09	大阪・京都・兵庫の3府県が緊急事態宣言を要請
1/13	政府、大阪・京都・兵庫に加え、愛知・岐阜・栃木・福岡の7府県に緊急事態宣言。2月7日まで。計11都府県に拡大。
1/22	入院拒否者に懲役刑を閣議決定 ◀野党の反対で懲役刑をに合意。
1/27	世界の感染者1億人を突破。
2/02	政府、栃木県を除く10都道府県緊急事態宣言3月7日まで延長を決定。
3/01	政府、大阪・愛知・兵庫・岐阜・福岡の6府県の緊急事態宣言を解除。
3/03	政府、東京・神奈川・千葉・埼玉4都県の緊急事態宣言の2週間延長を決定。
3/21	上記4都県の緊急事態宣言を終了。
3/25	東京オリンピックの聖火リレー福島県スタート
4/05	以下4月は1頁の「蔓延防止10都府県」も参照
4/19	大阪府、蔓延防止2週間を経過するも効果が無く、政府に緊急事態宣言を要請。
4/23	政府、大阪以外の東京・京都・兵庫の要請も受け4都府県に緊急事態宣言を4月25日から5月11日まで発令。
4/25	緊急事態宣言 東京・大阪・京都・兵庫で開始。 衆参補欠選挙 広島・長野・北海道で自民全敗。
4/28	橋本聖子東京五輪・パラ大会組織委員長は「観客の入場制限を6月に結論を出す。無観客五輪も覚悟」と記者会見で述べる。
4/28	バイデン大統領、上下両院の合同演説で「中間層の復活に力を注ぐ」と述べるせいふな
5/1 ～	ゴールデンウィーク 東京・大阪・京都・兵庫の4都府県3000万人、隣接県を含め5000万人は2年連続の宣言下。経験を生かせないアホ政府

第2に自治体活動に必要な費用を国税ないしは政府補助金(地方交付税)でまかなうことは、政治学の基本原理ともいべき「財布の紐を握る者が実際に政策を支配する」という明快な原理を冒すことになる。どこの国でも見られることだが、日本では「^{すだれ}簾の後ろに座っている人」と呼ばれる権力者ないしは影響を持つ人たちがいた。彼らは選任された官僚たちを操っていた。多くの場合、彼らは自分の役職を求めたり保持したりすることはなく、役職につく人を選ぶ役割りを演じる…この簾の向こうに座っている人たちの中で「最も権力があった」のは前(最後の)貴族院議長・徳川家正(1884-1963年) ◀徳川将軍家16代の徳川家達いえきとの長男で東大卒の外交官である。彼らは選任された官僚たちを操っていた。多くの場合、自分の役職を求めたり保持したりすることはなく、役職につく人を選んだ…】

★皇族をはじめ幅広い人脈を持ち、探求心のあったサムス氏だけに、敗戦後の簾の後ろに座っている方を突き止めたのはさすが、という感じだ。

現代版地方交付税 & 簾の後ろのかた

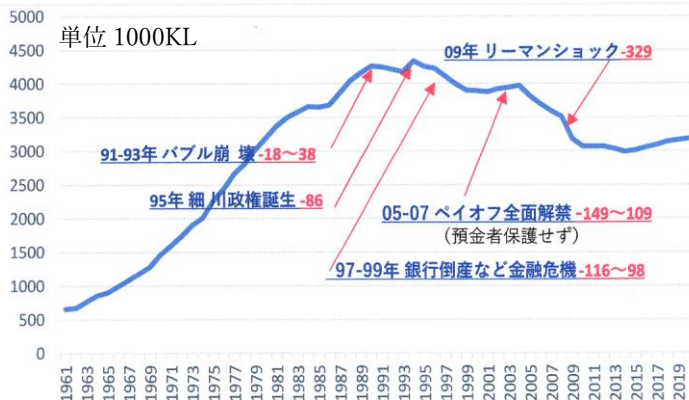
④ 総務省のHPを見ると、**地方交付税の性格**は本来地方の税収入とすべきであるが、団体間の財源の不均衡を調整し、すべての地方団体が一定の水準を維持しうるよう財源を保障する見地から、国税と

して国が代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再配分する(固有財源)という性格をもっています」とある。この意図は ◀
①必要性②平等の原則③ひとはだぬいで代行している。 ◀自助→共助→公助の理論であり、**財布の紐が握られている**。

⑤ ^{すだれ}**簾の後ろの方** は自民党の二階俊博幹事長が思い浮かびました。安倍首相の突然の辞任後、「菅がよい」の一言で菅内閣を成立させた。昨年12月14日、年末年始の「Go To トラベル」事業の一時停止発表の夜、銀座のステーキ店での7人の夕食会に首相をさそい、出かけた首相に批判が集中した。また「五輪が無理ならスパッとやめな」といけな」発言も話題になった。私は中止派だが、サムス氏が言う「**簾の後ろの方**」と比べ「**蚊帳の中からの方**」の感がある。

★色々雑用があり、次回は5月下旬になると思います。ご自愛下さい。 宏

牛乳生産量の推移 (1961~2020)



かわら版107号に、日本では「離乳後に牛乳を飲めなかった」と書き、農水省に牛乳生産量の統計を求めました。戦後16年目の61年以降2020年までの回答をグラフ化しました。バブル崩壊まで急激に増え、崩壊後からデフレ脱却の政策に失敗。2009年のリーマンショックの前年比-329で底が見え増加の傾向が見えます。戦後生まれの身長と牛乳生産量の関係を調べてみようと思います。